

地域密着型金融の取り組み（金融仲介機能のベンチマーク）

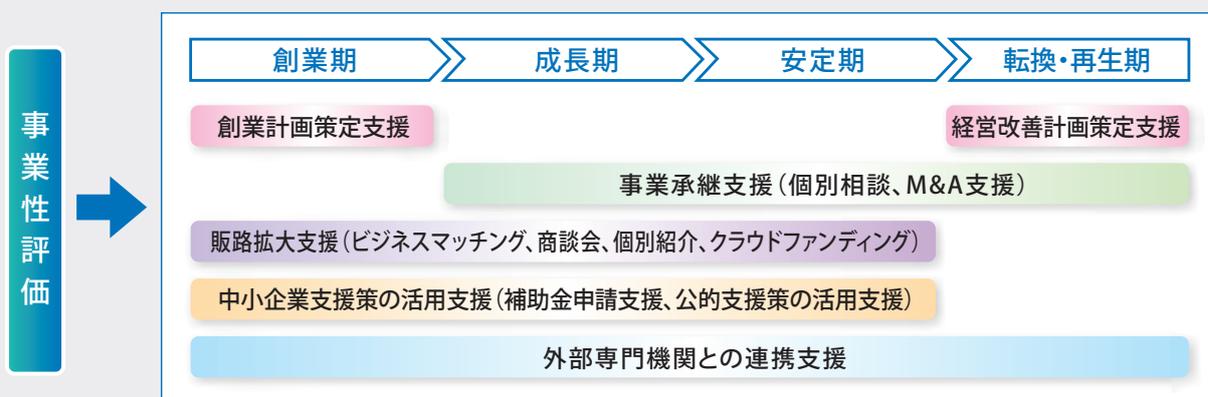
当金庫は、地域経済を支えている中小企業者が抱える様々な課題に対して正面から取り組み、課題解決に向けた支援を営業店・本部が一体となって継続的に実施しております。また、課題解決に向けた金融仲介機能の発揮のために、地域関係機関や外部専門機関との連携強化、事業性評価による支援力の強化に努め、地域の活性化に取り組んでおります。

「金融仲介機能のベンチマーク」は、金融機関が金融仲介機能の質を一層高めていくために、金融仲介の取り組みの進捗状況や課題等を客観的に評価する指標です。

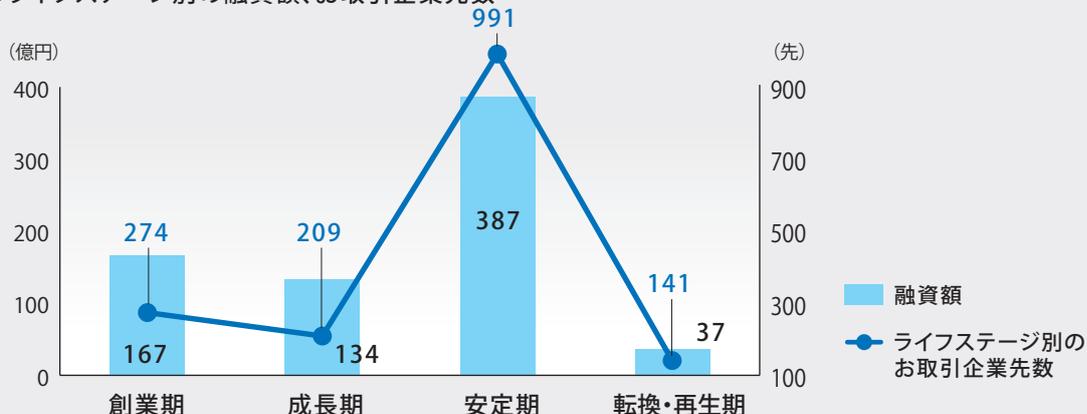
当金庫の地域密着型金融の取り組み状況を、その指標を活用して紹介いたします。

ライフステージに応じた支援

当金庫は、お取引先企業のライフステージに応じた様々な経営課題に対し、幅広くサポートしております。営業店が窓口となり、本部に設置している地域支援部がお取引先企業と地域関係機関や外部専門機関とのつなぎ役を担い、お取引先企業の支援を行っております。



○ライフステージ別の融資額、お取引企業先数



○北星信金をメインバンクとしてご利用いただいているお取引先企業の推移と全てのお取引先企業に占める割合の推移



1. 事業性評価の取り組み

当金庫は、財務データや担保・保証に過度に依存することなく、地域特性や市場規模を踏まえた上で事業内容や成長可能性を評価する取り組みを行っております。事業性評価を通じてお取引先企業をバックアップしております。

(1) 事業性評価に基づく支援状況

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資先数	63先	22億円
全融資先数、全融資残高に占める割合	3.90%	3.10%

(2) 事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行った先

事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行った先	68先
--------------------------------	-----



職員向け研修会

(3) 中小企業向け融資のうち信用保証協会保証付融資の割合

中小企業向け融資残高	629億円
信用保証協会保証付融資残高	45億円
信用保証協会保証付融資の割合	6.21%



事業性評価勉強会

(4) 経営者保証に関するガイドラインの活用件数

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お借入れや保証債務整理の相談をお受けした際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドラインの内容を十分に踏まえて、適切な対応に努めています。

	2019年度
新規に無保証で融資した件数	54件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	2.76%
保証契約を変更または解除した件数	15件

2. 新規創業等支援の取り組み

当金庫では、新規に創業を計画している起業家や新事業を計画している事業者への事業計画策定の支援や支援機関の紹介・連携を行っております。

	先数
創業計画の策定支援	7先
創業期のお取引先への融資(信用保証付き以外)	6先
創業期のお取引先への融資(信用保証付き)	9先
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	3先

※重複あり

3. 成長期や安定期における支援の取り組み

(1) 販路拡大支援

当金庫は、地域のお取引先企業の販路拡大支援を行っております。道内の信用金庫や支援機関等と連携し、ビジネスマッチングの開催、道北地域連携によるイベントの共催、クラウドファンディングを活用した支援、円山支店（札幌市）駐車場において地元物産展を開催するなどの支援を行っております。

販路拡大・開拓支援を行った先	18先
----------------	-----

(2) 中小企業支援策の活用支援

当金庫は、経営革新等支援機関としてお取引先企業の補助金申請支援や情報提供を行っております。加えて、税制等で優遇を受けられる国の中小企業施策の申請支援や情報提供を行い、お取引先企業の企業価値の向上支援に取り組んでいます。

中小企業支援策の活用を支援した先	9先
------------------	----



円山支店駐車場 地元物産展

4. 転換期や再生期における支援の取り組み

当金庫は、お取引先企業の様々な経営課題を解決するために、外部専門家の派遣や経営改善計画の策定支援、貸付条件の変更により業況改善に向けた支援を行っております。

(1) 外部専門機関との連携支援

外部専門家を活用して本業支援等を行った先	6先
----------------------	----

(2) 北星信金をメインバンクとしてご利用いただいているお取引先企業のうち、経営指標等が改善されたお取引先企業数とその融資残高

メイン先数	1,045先		
メイン先の融資残高	455億円		
経営指標等が改善した先数	396先		
経営指標等が改善した先に係る 3年間の事業年度末の融資残高	2017年度 186億円	2018年度 208億円	2019年度 222億円

(3) 「金融円滑化の取り組み」の継続について

地域金融円滑化のための基本方針

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

5. 事業承継支援の取り組み

当金庫は、地域の「事業」と「雇用」を守ることを目的とした円滑な事業承継を支援する取り組みとして、事業承継支援の専門機関である「一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワーク」とともに支援活動を展開しております。具体的な取り組みとして、企業経営者との個別相談や事業承継のセミナー、M&A支援を積極的に取り組んでおります。また、その専門機関と当金庫を含む道内13信用金庫が連携した「しんきん支援ネットワーク」を構築し、広域な中小企業同士のM&Aを支援する取り組みも行ってまいります。

事業承継支援先（相談）	62先
M&A支援先数	1先



お客様向け事業承継セミナー

地域活性化の取り組み

○『産学官金』による地域関係機関との連携強化

- ・名寄市立大学と『産学連携協定に関する協定書』を平成20年3月25日に締結
- ・一般財団法人旭川産業創造プラザと『連携・協力に関する協定書』を平成23年11月1日に締結
- ・北海道上川総合振興局と『地域活性化に向けた包括連携協定書』を平成26年3月19日に締結
- ・尾西信用金庫（愛知県一宮市）と『地域活性化に向けた包括的連携協力に関する覚書』を平成27年8月24日に締結
- ・名寄市と『地方創生に係る包括連携協力に関する協定』を平成28年3月29日に締結
- ・下川町と『地方創生に係る包括連携協力に関する協定』を平成28年8月17日に締結
- ・士別市と『地方創生に関する包括連携協定』を平成28年9月28日に締結
- ・名寄商工会議所と『地域経済活性化と地域の持続的発展に向けた包括連携協定』を平成30年7月27日に締結
- ・士別商工会議所と『地域経済活性化に向けた包括連携協定』を平成30年10月23日に締結

○地域への情報発信

- ・北星しんきん景況レポート
調査地域8市町村、対象企業150社に対し半期ごとに調査し、その結果を関係先に配布しております。
(年2回調査)
- ・情報誌フィールの発行
平成3年創刊。地元の活動・ヒト・お店などを掲載。当金庫の女性職員が取材や編集を行っております。

○札幌圏への地元特産品のPR

- ・当金庫円山支店駐車場を利用した地域特産品販売イベントを開催し、札幌圏でのPR活動を行いました。



北海道との包括連携協定



名寄市立大学寄附講座

文化的・社会的貢献活動

○レンガの家「きらり」

- ・当金庫本店に隣接するレンガの家『きらり』は、地域の芸術・文化発信の施設としてご利用いただいております。

○様々な地域活動への参加・支援活動

- ・当金庫は、清掃活動や交通安全運動などに取り組んでいるほか、地域の各種イベントに職員が積極的に参加し地域の皆さまとの心のふれあいを大切にしております。2019年度は、延べ893人の当金庫職員が、87の各種イベントに参加しました。

○講演会等の実施

- ・元衆議院議員の杉村太蔵氏をお招きし、名寄市文化センターEN-RAYホールにて講演会を開催しました。
- ・ホスピタル・クラウンの大棟耕介氏をお招きし、名寄市立大学にて寄附講座を開催しました。また、名寄市立総合病院にて、大棟氏による小児科病棟慰問を行いました。

○環境や人に配慮した取り組み

- ・カーボンオフセット通帳およびカラーユニバーサルデザイン通帳の取扱い
通帳の製造過程で発生するCO₂を下川町、足寄町、滝上町、美幌町の4町で構成する『森林バイオマス吸収量活用促進協議会』の森林吸収クレジットで相殺しています。
カラーユニバーサルデザイン通帳は様々な利用者（色覚の多様性）に配慮した色の使い方をするものづくりであり、『より多くの人にとって優しい社会づくり』を目指す取り組みのひとつです。
- ・環境に対応した商品の取扱い
エコ関連設備を使用した住宅の施工に対して金利優遇の『固定金利選択型住宅ローン』や『リフォームプランエコ』を取扱っております。
- ・おからだのご不自由なお客様が利用しやすい環境づくり
すべてのお客様に安心してご利用いただけるよう、歩行誘導ソフトマット、助聴器『ボイスメッセ』の設置を進めています。また、筆談用コミュニケーションボードや音声案内を行うハンドセット付ATM、車イス対応ATMの導入を進めています。
- ・AED（自動体外式除細動器）を本店、士別中央営業部など18店舗に設置しており、令和2年度中に全店に設置予定です。
- ・各市町村と協定を結び、高齢者等の地域見守り活動を行っております。



杉村太蔵氏 講演会



天塩川まつり